

ALT

SMART TAPE MEASURE

Innovating the way we measure size

QUICK GUIDE

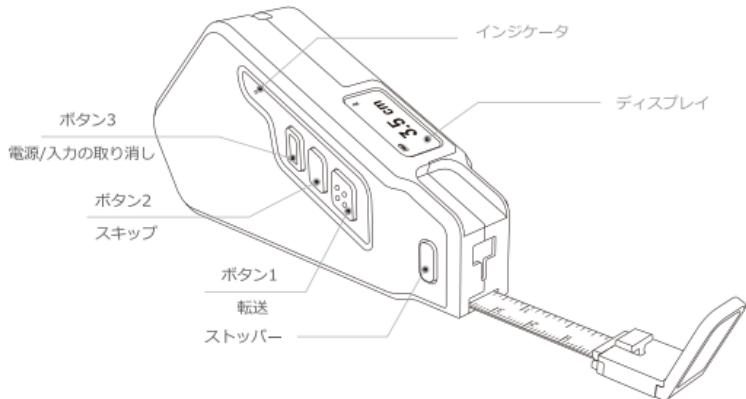
1. ALT: Bluetooth連動スマートメジャー

1.1 紹介

ALTはより簡単にサイズ測定し、測定値をすぐに転送できるように設計されたデジタル測定用メジャーです。Bluetooth連動により、スマートフォン、タブレット、ノートパソコン、デスクトップパソコンで作動し、ボタンを1回押すだけで、様々なソフトウェアに測定値を転送することができます。

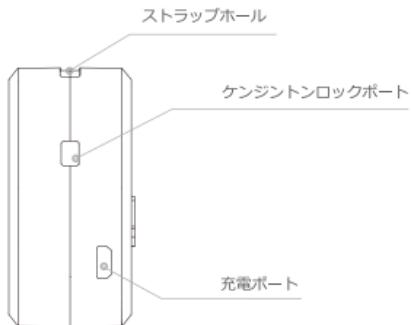
1.2 製品の構成

- ALT スマートメジャー
- 50cm マイクロUSB充電ケーブル（充電専用）
- 使用説明書



1.3 ボタン構成

	ボタン1	ボタン2	ボタン3
短く押したとき	測定値入力および次の欄に移動	スキップ	入力値の取り消し
長く押したとき	単位の変換	設定モード	電源
設定モードに入った後	選択	左に移動	右に移動



その他のボタン機能

ボタン 1 + ボタン 2	現在のBluetooth接続を終了
ボタン2 + ボタン 3	iOS / macOSでオンスクリーンキーボード表示

* Androidデバイスの場合、設定 → システム → 言語と入力 → 物理キーボード
[仮想キーボード表示] をオンにします。

1.4 ビデオガイド

使用方法についての動画は、このリンクからご確認いただけます。
<https://youtu.be/WONz288h5dQ>

1.5 製品の構成

- ALT スマートメジャー
- 50cm マイクロUSB充電ケーブル (充電専用)
- 使用説明書

2. 始める

2.1 製品の電源を入れる

ボタン 3を長押ししてALTスマートメジャーの電源を入れます。

2.2 ディスプレイ

ALTの電源を入れると OLEDディスプレイで次の事項の状態を確認することができます。

- 测定値
- 测定単位
 - in: インチ
 - mm: ミリメートル
 - cm: センチメートル
- バッテリー残量
- 充電状況
- Bluetooth接続状況
 - 点滅: 未接続
 - 点滅していない: 接続済み

<バッテリー残量アイコン>



2.3 スマート機器と接続する

ALTの性能を最大限に活用するには、Bluetoothに対応するスマートデバイス(スマートフォン、タブレット、ノートパソコン、デスクトップパソコンなど)と接続して使用する必要があります。ペアリング方法は、大部分のBluetoothスピーカーやキーボードと類似しています。ペアリングに成功すると、ALTとデバイス間に固有のリンクが設定されます。

1. ALTの電源が入っていて、他のデバイスに接続していないことをあらかじめご確認ください。ALTディスプレイのBluetooth接続状況アイコンによって確認できます。
- 2.スマートデバイスのBluetoothがオンになっていることを確認します。
- 3.お客様のデバイスからBluetooth接続モードに入り、接続可能なデバイスをスキャンします。
- 4.スキャンしたデバイスリストから「ALT- 6桁のシリアルナンバー」を選択しペアリング開始してください。

5.パスコードがALTの画面に表示されたものと一致しているか確認します。

その後、デバイスで確認をクリックして、ALTのボタン1を押してください。

6. ALT ディスプレイの Bluetooth アイコンで、ペアリング完了状況を確認することができます。

注意事項

- 一度に一つのデバイスにのみペアリングできます。
- ペアリング後にALTの電源を再び入れると、デバイスはALTに自動的に再接続されます。

問題の解決

- 接続に失敗した場合は、スマートデバイスのBluetoothリストからペアリング記録を削除し上記のペアリング手順を再度試してください。
- 何度も接続に失敗する場合は、ALTのボタン1とボタン2を同時に押してペアリングリストを削除した後もう一度実行してください。

2.4 スマートデバイスに測定値を転送する

ALTがデバイスとのペアリングに成功すると、測定値をデバイスに送ることができます。

転送する

ボタン1を押して測定値をデバイスに送ります。測定が完了するとTABキー入力でカーソルを次の項目フィールドに移動します。

スキップする

ボタン2を押して測定をスキップします。この動作は、TABキー入力を実行しデバイスのカーソルを次の入力フィールドに移動します。

注意事項

転送とスキップボタンの設定は、ALT の設定モードで設定することができます

入力値の取り消し

実行を取り消すにはボタン3を押してください。この動作は、Ctrl + Z (Android /Windows)またはCommand + Z (iOS macOS)キー入力を実行して、以前の動作を取り消します。

このボタンが正常に動作するためには、あらかじめALTの設定モードで正しい接続OSを選択しておく必要があります。

注意事項

この機能は、Ctrl + ZまたはCommand + Z機能をサポートするソフトウェアでのみ作動します。

* iPhone、Androidデバイスでご使用の際、転送した測定値が正しく入力できない場合以下の手順でお試しください。

iPhone :

①Typing Speed をSlowに設定します。

(2.5.9 Typing Speed: 測定値の入力速度参照)

②ボタン1で転送後、ボタン2で次の入力フィールドに移動してください。

Android :

英語キーボードを追加し、キーボードを英語(米国)に切り替えて入力してください。

①デバイスの「設定」 → 「システム」 → 「言語と入力」 → 「物理キーボード」 → 「仮想キーボード表示」をオンにします。

②仮想キーボードの「[スペース] キーを長押し」 → 「言語設定」

→ 「キーボードを追加」 → 「英語(米国)キーボード」 → 「完了」

③キーボードを英語(米国)に切り替えて入力してください。

2.5 設定の変更

ボタン2を長押ししてALTの設定モードに入ります。設定モードでは下記のようにALTの3つのボタンを使って移動し、選択することができます。

ボタン 1: 選択

ボタン 2: 左に移動(長押しして設定モードから出る)

ボタン 3: 右に移動

2.5.1 Key after Button 1: ボタン1の設定

ボタン1により測定値を入力した後に、次の入力フィールドに移動するのに使用される。キーストロークを選択することができます。(TAB/ENTER/DOWN ARROW)

例: TAB (デフォルト) を選択して、測定値をExcel・スプレッドシートに転送すると、各測定値の入力後、カーソルが次の列に移動します。ENTERを選択すると、各測定後カーソルが次の行に移動します。

*ご使用のプログラムによってはENTERが作動しない場合があります
その場合はDOWN ARROWを選択してください。

2.5.2 Button 2: ボタン2の設定

同様に、ボタン2を押したときに、カーソルを次の入力フィールドに移動するに使用されるキーストロークの設定を選択することができます。

(TAB/ENTER/ DOWN ARROW)

* ご使用のプログラムによってはENTERが作動しない場合がありますので、
その場合はDOWN ARROWを選択してください。

2.5.3 Undo Mode: ボタン3の設定

ボタン3を押して最後に入力した入力値を取り消す方法を設定できます。基本設定は Ctrl+Z に設定されており、この方式が動作しない一部の Web ブラウザの場合、Shift+Tab または Ctrl+Y に変更すると、入力取り消し機能を使用することができます。

2.5.4 OS Selection: OS 選択

ボタン3を押して入力値を取り消す機能を使用するためには、あらかじめ適切なOSを選択しておく必要があります。たとえば、「Android /Windows」を選択した場合ボタン3は Ctrl + Z キーを実行します。「iOS/macOS」を選択した場合、ボタン3はCommand + Zキーを実行します。

2.5.5 Calibration: センサー補正

ファームウェアのアップデートや、テープ交換後にALTセンサーの補正が必要になる場合があります。ALTディスプレイの指示に従ってテープを引き出し、テープの80cmおよび160cmの表示に合わせて測定値を転送(ボタン1)することで、一人でもキャリブレーションを行うことができます。

2.5.6 Resolution: 四捨五入設定

単位(cm, mm, inch)ごとに測定値の四捨五入について設定できます。
例えば、inch測定値の解像度(resolution)を0.5に設定した場合、すべてのinch測定値は最も近い0.5インチに丸められて表示・転送されます。基本設定(Default)は単位別にそれぞれ次のとおりです。: cm_ 0.1cm、mm_ 1mm、inch_ 1/16inch

* cmに設定して、0.5を選択した場合 0.8~1.2⇒1.0 1.3~1.7⇒1.5

* cmに設定して、Integer を選択した場合 1.1~1.4⇒1 1.5~1.9⇒2

* mmに設定して、5を選択した場合 8~12⇒10 13~17⇒15

2.5.7 Decimal Separator: 小数点表記

小数点をピリオド(.)の代わりにコンマ(,)に変更することができます。

2.5.8 Auto Sleep: オートスリープ

不要なバッテリー消費を防ぐために、オートスリープ時間を設定することができます。10分または60分に設定可能で、この時間内に測定が行われないときは電源が自動的に切れます。

2.5.9 Typing Speed: 測定値の入力速度

一部のソフトウェア、特にクラウドとリアルタイムで連動されるプログラムALTが転送する数字を正確に受信できない場合があります。
この場合、Typing Speed設定をSlow(遅い)又はNormal(普通)に変更すると解決することができます。

2.5.10 Rotate Display: ディスプレイの回転

この設定でALTのディスプレイを180度回転することができます。
左利きユーザーも便利に使用できます。

2.6 単位の変更

ボタン1を長押しすると、測定単位を変更します。 分数インチ、センチメートルおよびミリメートルから選べます。

2.7 バッテリーを充電する

同梱のマイクロUSBケーブルを使用して、ALTのバッテリーを再充電することができます。 5Vの一定の電圧を提供するコンピュータのUSBポートや充電器からも充電できます。 バッテリーの充電中には、ALTに赤色ランプが点滅し、完了時に点滅が消えます。

ALTの最大充電電流は120mAに制限されているため、これより電流の高い充電器を使用しても、より速く充電されることはありません。 ALTは満充電まで約3時間かかり満充電後の連続使用は、約10時間のご使用が可能です。

* ALTのマイクロUSBポートは充電用であり、データは転送しません。

2.8 テープの交換

ALTのテープが摩耗したときは、新しいメジャーカートリッジを利用して簡単に交換することができます。

1. はじめに、ALTの電源が切れていることを確認します。
2. プラスドライバーを使用して、ALT裏面にある4本のネジを緩めます。
3. 既存のメジャーカートリッジを取り除きます。
4. 新しいメジャーカートリッジをはめ込み、ネジを締めます。
5. ALTの電源を入れ、設定モードでキャリブレーションを行います。
(2.5.5参照)

* カートリッジのテープが巻き付いている丸いドラム部分がカートリッジ本体から外れてしまうと使用できなくなってしまいますので、ご注意ください。

3. 安全警告

使用の手引きをすべて必ずよくお読みください。以下に示す手引きに従わない場合
感電、火災、窒息、または深刻な怪我を負う恐れがあります。

- 本書に説明されていること以外の目的で、この機器を使用しないでください。
- 機器を改造しないでください。内部には使用者が修理できる部品はありません。
- 装置を過度な状況（使用適正温度を超えた温度、激しい振動、ほこりの多い場所
温度の高い場所）にさらさないでください。
- テープを強制的に折ったり、ねじったりしないでください。テープが完全に破損する
恐れがあります。
- テープを160cm（63インチ）以上にあまりに強く引っ張らないでください。装置
が完全に破損する恐れがあります。
- 首周りを測定する際は、特に注意してください。繊維テープが誤って窒息を生じさせる
恐れがあります。



4. 制限的保証

BAGEL LABSは、各製品の配送後1年間、当該仕様及び本書の内容を実質的に遵守した場合に限り、保証します。BAGEL LABSが承認していない本製品の深刻な誤用過度な摩耗、または改造による製品の破損による測定正確度、および本製品の性能欠陥については責任を負いません。

5. 製品の詳細情報

充電電圧	5V/200mA
ディスプレイ	0.96" OLED (128x64)
バッテリー	3.7V 400mAh Li-Po
接続方式	Bluetooth, Bluetooth Low Energy 4.2
使用適正温度	-10°C - 50°C
材質	ポリカーボネイト(本体) ガラス繊維(テープ)
連動OS	Android, iOS, Windows, macOS
ファームウェアアップデート	OTA 利用可能
測定	
□範囲	1 - 160 cm, 1 - 63 in
□単位	mm, cm, in
□目盛り	1mm, 1/16 in
□測定精度	±0.5mm, ±1/32 in

6. 製品情報

製品名	ALT
ブランド名	Bagel Labs
製造元	(株) Bagel Labs
モデルナンバー	BAGEL-003

サポートセンター

株式会社EFG

東京都台東区元浅草3-1-8 YUKO 3F

support@enjoyfg.com



BAGEL LABS